


## 「地域円卓会議 IN 茨城 2021」開催要項

<b>テーマ</b>	ポストコロナ時代の人材育成とサードプレイス ～地域における居場所と出番の創出～			
<b>キーワード</b>	サードプレイス、AI に代替されずに生き抜く力、共助、プロボノ、地域の持続可能性			
<b>社会的背景</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人が行う定型業務がさらに減少する中、他者との対話を進め、批判的思考から地域や組織の潜在的課題を発見し、従来の方法に縛られずに創造的に思考、試行し、改善する力がさらに求められている。それが AI に代替されない人材育成にもつながる。</li> <li>・ コロナ禍で社会のオンライン化、AI 化、社会変化の速度が加速し、不確実性が増している。</li> <li>・ テレワークが進み、職場と家庭以外の地域における居場所（サードプレイス）の重要性が高まっている。サードプレイスがあることで、孤立しがちなテレワーク環境でも心身の健康を保つことができる。</li> <li>・ サードプレイスは、地域との接点であり、様々な地域課題に気づき、自分の可能性を見つめ直し、様々な意欲向上の機会にもなり、本業でのスキルアップや起業などにもつながる。それが人生を豊かにもする。</li> <li>・ 在職中にサードプレイスとの接点を広げることで、退職後の生きがいづくりや再就職にもつながる。</li> <li>・ サードプレイスを広げることで、地域課題解決の担い手を増やすことにもつながる。</li> <li>・ パラレル・ワーク、副業が広がり、そこで培った経験や能力が本業でも活用されやすくなっている。</li> </ul>			
<b>目的</b>	コロナ後を見据え、サードプレイスの可能性を確認し、共助でサードプレイスを広げる方法を具体化する。			
<b>目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域における居場所と出番が人材育成につながるという認識が共有されている。</li> <li>・ 県内のプロボノ人材バンクなど、サードプレイスを広げ、つなげる構想が具体化されている。</li> </ul>			
<b>論点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サードプレイスの重要性や事例を確認しつつも、具体的にどのように共助でサードプレイスを広げ、マッチングを進めるかを主に議論する。</li> <li>・ 学校教育課程そのものは議論しない。(共助で具体的に組み組める手法を協議する)</li> <li>・ セーフティネットづくりそのものは議論しない。(サードプレイスを通じてセーフティネットの担い手を増やすことを志向する)</li> </ul>			
<b>問い</b>	市民のサードプレイスとの接点を、多組織連携でどのように広げ、可視化するか？			
<b>進行</b>	<b>時間帯</b>	<b>分数</b>	<b>内容</b>	<b>担当</b>
	13:00 ～ 13:05	5	開会の挨拶	茨城県
	13:05 ～ 13:10	5	趣旨、進行の説明	コモンズ
	13:10 ～ 14:10	60	登壇者の取り組み紹介と、サードプレイスの必要性の確認	進行:横田
	14:10 ～ 14:45	35	協議:「サードプレイスとの接点を、共助でどのように広げるか」	
	14:45 ～ 14:55	10	休憩	
	14:55 ～ 15:20	25	参加者を交えたブレイクアウト・セッション:「各セクターができることは何か」	進行:各実行委員
	15:20 ～ 15:50	30	ブレイクアウト・セッションを踏まえた協議	進行:横田
	15:50 ～ 15:55	5	最後に一言	
15:55 ～ 16:00	5	閉会の挨拶	茨城県経営者協会	
<b>日時</b>	2021年3月20日(土) 13:00~16:00			
<b>会場</b>	オンライン会議システム「Zoom」を使用し、完全オンライン実施(申し込み後、リンク送付)			
<b>登壇者</b>	<b>セクター</b>	<b>団体名</b>	<b>役職名</b>	<b>氏名</b> (敬称略・順不同)
	企業	常陸 frogs	代表	菅原 広豊

## 「地域円卓会議 IN 茨城 2021」開催要項

	行政	茨城県県民生活環境部女性活躍・県民協働課	主査	館山 佳央
	地域	城里町	地域おこし協力隊隊員	坂本 裕二
	市民活動	認定 NPO 法人 サービスgrant	広報/事務局	柴岡 久美子
		認定 NPO 法人 リヴォルヴ学校教育研究所	初代理事長	小野村 哲
		認定 NPO 法人 茨城 NPO センター・コモンズ	代表理事	横田 能洋
<b>対 象</b>	このテーマに関心のある市民、団体ならどなたでも（県外の方もご参加いただけます）			
<b>定 員</b>	300 名（申込先着順）			
<b>参加費</b>	無料			
<b>主 催</b>	茨城県、チャレンジいばらき県民運動、地域のパートナーシップを拓く SR ネット茨城（協力組織：一般社団法人 茨城県経営者協会、日本労働組合総連合会茨城県連合会（連合茨城）、生活協同組合 パルシステム茨城 栃木、株式会社 茨城新聞社、認定 NPO 法人 茨城 NPO センター・コモンズ）			
<b>地域円卓会議とは</b>	<p>生活や福祉に関する地域課題が拡大し、複雑・多様化しています。地域課題の解決に向けた取り組みを行政だけに委ねていても、その解決は困難です。企業、組合組織、NPO、教育機関、メディアなど、地域の様々な組織が連携することで、地域課題の解決の可能性は広がります。</p> <p>中央で開催されていた「社会的責任に関する円卓会議」の地域版として、茨城では 2011 年に全国初の地域円卓会議を開催しました。多様で異なる立場の主体が、自分の組織の強みや役割を發揮し、協議と実践を繰り返します。県民の具体的なニーズを知り、考える機会にしたいと思います。組織の壁を越えた連携の可能性を模索する場となります。</p> <p>※ 協議を円滑に進めるため、組織的見解を発信する義務はなく、個人的見解で積極的にご発言いただきます。</p>			
<b>備 考</b>	<p>※ 一団体複数名のご参加も歓迎です。</p> <p>※ いただきます個人情報は、本事業運営及び関連するご連絡のみに使用いたします。</p>			
<b>参加申込期限</b>	2021 年 3 月 18 日（木）			
<b>参加申込方法</b>	<p>・ 以下のリンクまたは右の QR コードから、参加申込特設ページにログインし、必要事項を入力。</p> <p>&lt; <a href="http://bit.ly/3rd-place">http://bit.ly/3rd-place</a> &gt;</p> <p>・ または、以下の参加申込書にご記入の上、以下まで FAX または e メールにて送付。（極力上記特設ページからお申し込みください）</p>			
<b>お問い合わせ</b>	<p>地域のパートナーシップを拓く SR ネット茨城 （事務局：認定 NPO 法人 茨城 NPO センター・コモンズ） 担当：大野 寛 〒310-0031 水戸市大工町 1-2-3 トモスみとビル 4 階 みとしんビジネスセンター C-1 電話：029-300-4321 FAX：029-300-4320 eメール：<a href="mailto:info@npocommons.org">info@npocommons.org</a></p>			
<b>参加申込書</b>	団体名（あれば）		部署名（あれば）	
	役職名（あれば）		参加者名	
	eメール		電話番号	
	一緒に協議したい登壇者（いずれか 1 名）			
	このテーマに関するご意見（あれば）			